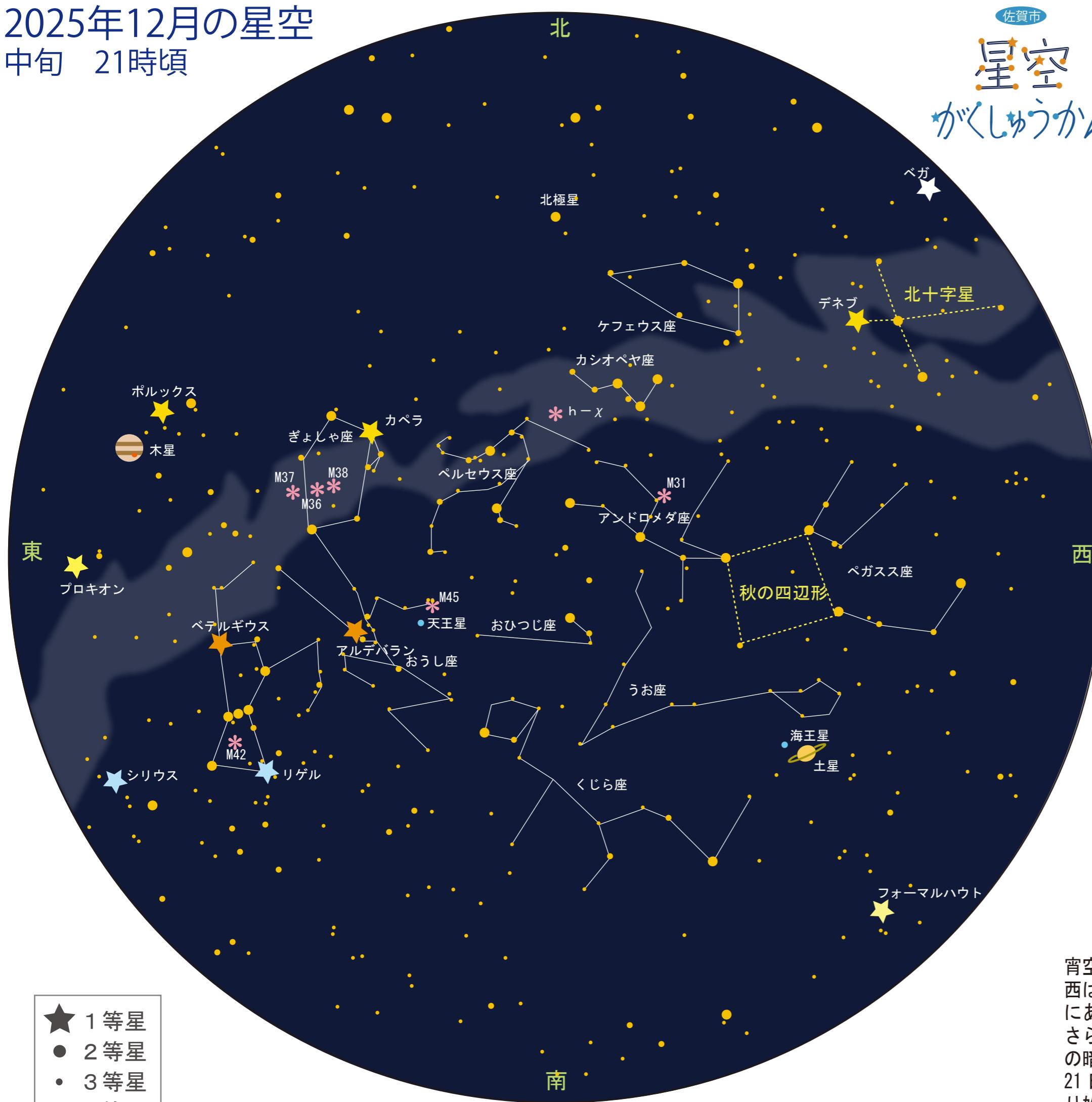


2025年12月の星空

中旬 21時頃



佐賀市

星空 がくしゅうかん

★今月の天文現象とこよみ

- 5日 満月
- 7日 大雪（たいせつ）
- 8日 水星が西方最大離角
- 12日 下弦の月
- 14日 ふたご座流星群がピーク
- 20日 新月
- 22日 冬至（とうじ）
- 25日 クリスマス
- 28日 上弦の月
- 31日 大晦日

ふたご座流星群

年間最大の出現をほぼ一晩中見せる流星群です。2025年は未明の月出までは好条件で、13日深夜と14日深夜に多数の流星を期待できます。

土星

環のある惑星で人気です。今年は15年に一度の環がほぼ真横になる年で、環は針のように細く見えます。

木星

ふたご座で-2.8等の明るさで輝きます。望遠鏡では、4つのガリレオ衛星や縞模様を観察できます。

カシオペヤ座

北の空で「W」の形に星が並んでいるところで、北極星を見つける目印になる星座です。

M45 すばる

おうし座の肩のあたりにある星団です。肉眼で6~7個の星が集まってみえる場所です。

カペラ

ぎょしゃ座の一等星で、北東の空高くで、明るく輝いています。冬の星座たちの中で最初に顔を出す一等星です。

宵空に木星が明るく輝きます。土星はそろそろ観察の終了です。西は秋の星座、東は冬の星座が夜空を二分しています。おうし座にあるすばる（M45星団）は、全天でも代表的な散開星団です。さらに、頭上のアンドロメダ座にある大銀河（M31銀河）は、空の暗いところでは、肉眼でも存在が分かります。21日は冬至で夜が最も長くなり、この日以降は昼の長さが長くなり始めます。

- ★ 1等星
- 2等星
- ・ 3等星
- ・ 4等星